



2021年4月19日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 函 研
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 勝 部 迅 也
(コード番号 6947 東証第1部)
問 合 せ 先 財 務 部 長 吉 田 勸
(TEL.045-942-1511)

子会社の業績予想の修正に関するお知らせ

当社の子会社であります函研エルミック株式会社は、2020年8月5日に公表いたしました2021年3月期（2020年4月1日～2021年3月31日）の業績予想につきまして、別紙のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

なお、この修正による当社の連結業績予想への影響は軽微であり、予想数値の変更はございません。

以 上

各 位

会社名 図研エルミック株式会社

代表者 代表取締役社長 朝倉 尉

(コード番号4770 東証第二部)

問合せ先責任者

取締役 管理本部長 江口 慎一

(TEL. 045-624-8111)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2020年8月5日に公表いたしました2021年3月期(2020年4月1日～2021年3月31日)の通期業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせします。

記

1. 2021年3月期 通期個別業績予想数値の修正(2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A) (2020年8月5日)	600	△120	△110	△130	△20.69
今回修正予想(B)	617	△62	△50	△82	△13.05
増減額(B-A)	17	58	60	48	—
増減率(%)	2.8	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (2020年3月期)	770	3	3	△9	△1.55

修正の理由

2020年8月5日の「2021年3月期通期業績予想に関するお知らせ」の開示以降、当社は新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け続けているものの、事業環境・社会情勢の変化を踏まえ、強みであるストリーミング技術を基にした「エンジニアリング・サービス」事業の拡大に力を注いできた結果、売上高が前回公表時の予想を上回る見通しとなりました。

また、営業損失、経常損失、当期純損失については、売上高の増加、原価・経費の厳格管理及び助成金収入の発生等により、前回公表時の予想から改善する見通しとなりました。

これらの状況を踏まえ、通期業績予想を修正いたします。

以 上